

よねやまとしお きまたく じんじや  
**⑩ 米山俊夫 様宅(神宮寺)**

神宮寺前山の米山俊夫様宅の敷地内にあり、大きな枝垂れ桜は遠くからも眺められる。枝垂れ桜 樹齢約350年



巨理神社(館南)



千手観音(榎袋)

㊦ 巨理公園地区(鹿島)

かしま あまたらしわけ じんじや

**㊦-1 鹿島天足和氣神社**

景行41年(111年)に武神を祀(まつ)った伝統ある神社。桜はお祭りごろに開花し、山の緑に映える。 染井吉野 樹齢約100年

わたり こうえん

**㊦-2 巨理公園**

平成6年(1994年)に完成。野球場・テニスコート・遊具・花壇がある。遊歩道に沿って桜がたくさん植えられている。 染井吉野、山桜、枝垂れ桜など総数50本以上

しんこうじ

**㊦-3 眞光寺**

寺は、初め天正6年(1598年)に中泉に建立され、その後この地に遷(うつ)された。桜は山の斜面にあり立体的。 染井吉野樹齢約100年

みしなこうとく きまたく かしま

**⑧ 三品幸徳 様宅(鹿島)**

鹿島宮前、三品幸徳様宅の入口に、紅白対の枝垂れ桜がある。濃いピンクの若木は20年ほど前に植えられた。 南側が樹齢300年の枝垂れ桜

だいおうじ たてみなみ

**⑦ 大雄寺(館南)**

寺は、成実が慶長9年(1604年)に福島市小倉から遷(うつ)した。かつての小堤城の高台にあり、巨理伊達家の歴代の墓がある。 エドヒガン 樹齢約100年

そんくろう いなり じんじや きたながとろ

**⑥ 尊久老稲荷神社(北長瀬)**

承和9年(842年)に小野篁(おののたかむら)が道に迷った時、道案内してくれた黒狐に好意を感じ、小さな祠(ほこら)を建てたという伝説がある。種まき桜としても有名。 エドヒガン 樹齢約150~200年

十選 〳 平成二十六年選 〳

わんげいの詩歌

俳句  
 折り返す電車見送る花吹雪  
 細小路祖父語りいの桜かな  
 花時の心もワルツ踊りけり

短歌  
 満開の花かげに立つ夫とわれ恙なしやと年重ね行く  
 満開の桜ふぶきが背中おすあらたな世界に踏み出す一歩  
 ことしもねさくらの花はちったけとほくの中ではまださきほこる  
 古来からおいなっさんの花を見て磨頼らず農を営む  
 咲き初める桜の花の楚々として風に揺らるるこの時が好き  
 わが住む桜小路と名のつくを謂知らず今日に至りぬ  
 参道を散歩の犬の走り行く尻尾に桜の花ひらつけて

七海 村上 高橋 泰子 自子 勇



称名寺(南町北)

富盛 愛子 齋藤 愛果 福島 佟人 門馬 憲夫 森美 美子 渡邊 美子 酒井 夕子

**十選以外のお薦めの桜**

- ・ 称名寺 (南町北)
- ・ 亀甲松公園 (早川)
- ・ 常因寺 (祝田)
- ・ 日就苑 (下大畑)
- ・ 巨理高等学校(館南)
- ・ 巨理保育所 (中町東)
- ・ 逢隈小山堤下(小山)
- ・ 千手観音 (榎袋)
- ・ 東北セキスイ・弘進ゴム (早川)

**巨理 桜十選**

～おらほの桜～



尊久老稲荷神社



悠里公園

**お花見のころ!**

巨理町 まちづくり協議会

問合せ：巨理地区まちづくり協議会

**さくらの 歴史など**

**① 森房早川神社(早川)**

神社は、天文年間(1532~54年)に建立された。周囲には、ゲートボール場や池がある。 染井吉野

**② 湊神社(高須賀)**

神社は、弘和3年(1382年)に建立された。阿武隈川の堤防の上から目線と同じ高さで花が眺められる。鯨(さめ)がご神体を海から陸に揚げたという伝説がある。 染井吉野

**③ 悠里公園(駅前東)**

平成6年(1994年)に図書館・郷土資料館が開館し、以来悠里館は、生涯学習の場としての役割を担っている。悠里館を囲むように約70本植樹されている。 主に染井吉野

**④-1 巨理神社**

**④-2 蚕業試験場跡(館南)**

神社は、明治12年(1879年)に、成実の遺徳(いとく)を偲(しの)んで建立された。町の中心部にあり、人々の憩いの場である。又、蚕業試験場跡にも一本桜がある。 染井吉野

**⑤ 名幸堤南(南長瀬)**

長瀬の齋藤正秀様宅の前、名幸堤南にある。長瀬地区の憩いの場。桜は平成12年(2000年)頃植えられた。 染井吉野